

☆夏まつり・盆おどり大会↓コロナ禍につき中止します

配布
大洞 4-53
東山 4-53
北山 38-336
北 5-85
桜台 23-296
桜市 25-115
5棟 4-16
6棟 4-23
2P 1-11
柏台 31-289
14棟 4-22
15棟 4-15
桐丘 23-169
桐市 6-25
紅葉 20-231
紅市 16-72
合計 212-1811

支部だより ポオンと一軒家に倣う

—大洞支部長・加藤 英優さん

昭和35年にこの地で生まれ、以来60年ここで暮らしている。昭和30年代は、大洞と国道までの間に山と川と田んぼがあるだけだった。私たち5人の同級生は、小学校よりも遠い保育園へ毎日自転車で通った。そんな地域が急速に発展し始めたのは、われわれが小学校へ上がる頃だった。当時は、経済成長の波に乗り日本中が勢いづいていたのだとこの年になって実感できるようになった。

あれから半世紀余。社会インフラが整備され生活は格段に快適になったが、昔のような勢いは感じられない。高齢化や人口減をボヤいてばかりいても仕方がない。現実を受け入れ、この先は無理せずゆったりとポオンと一軒家の住人のごとく達観したスローライフを過ごしていきたい。ただここはポオンと…ではないので、支え合いは可能だし未来への希望もある。充実したスローライフは、公助に併せ共助があってこそ持続できるものだと思う。そんなコミュニティを皆でつくりたい。 □■



新理事 感謝の気持ちで奉仕活動を

—芥見東自治会連合会理事・渡邊幸夫

今年度より、理事の役を務めることになりました。今までは仕事一筋で自治会の事は家内にまかせほとんどの行事に参加していませんでした。それがいきなり理事役をお願いされ返答に困ったのですが、結婚して縁あってこの地に住むことになり46年たちました。子供たちも独立して今は二人の生活です。仕事からは退職してやる事も無くなり、趣味に時間を費やしていました。まだこの先この地に住み続けていくのに、何か恩返しが出来たらいいなと思ひきうける事にしました。

物言わぬ土地に対する感謝の気持ちがないところでは、人にも感謝がありません。感謝の気持ちがあれば、言葉や態度で表さねば相手に伝わりません。地域の行事や奉仕活動に多くの方が感謝の気持ちで参加して頂ければさいわいです。 □■



中学校 コミュニケーションを大切に

—藍川東中学校3年・赤堀 妃香さん

私は昔から地域活動や地域のことを考えて、ボランティアや地域の人との関わりを大事にしています。特に中学校では、清流ハーフマラソン、みどりっこバスなどのボランティアをしてきました。参加していて、地域の役に立っていると感じると嬉しいし、地域の方と関わって楽しいです。

しかし、最近はコロナ禍で多くのボランティアが中止や延期続きでなかなかできていません。そのため、地域との触れ合いがなくなってすごくさみしくて、悲しいです。だから、早くコロナが治まってボランティアなどでもっと地域の人と話したりできるようになりたいです。



私は高校生になってもボランティアがあるならやっていきたいですし、地域の方と進んで関わり、コミュニケーションなども大切にしていきたいです。早く世の中がよい方向へ向かうことを願います。 □■

女性防火 地域の役に立てるために

—芥見東女性防火クラブ・服部 美波さん

女性防火クラブでは、消防に対する知識を習得するとともに、火災のない安全で住みよい街づくりをめざした様々な活動を行っています。

昨年はコロナ禍で計画通りの活動ができませんでしたが、感染予防をしながら初期消火訓練や避難所開設訓練を行いました。

コロナ禍だからと言って火災や災害は待ってくれません。女性防火クラブは避難所の受付を担当するため、クラブ内で「避難所運営委員会」を立ち上げ、防災倉庫や備蓄倉庫の点検を始め、体調不良の方が避難してきたときも想定して準備を進めてきました。新型コロナウイルス感染症対策を万全にして地域の皆様が安心して避難していただけるよう様々な工夫をしていきたいと考えています。



いざという時、少しでも地域の役に立てるよう、今年度も新たなメンバーで頑張っていきたいと思います。ご協力よろしくお願ひいたします。 □■

*「こうしては？」のご意見や話題、知恵、ご要望などを、芥見東公民館ポストまでお寄せください

☆敬老会↓9月20日(月・祝) 10時30分〜12時00分 会場 芥見東小学校体育館

☆ 新型コロナウイルスの感染予防のため三密を避け、手洗い、手指消毒、マスク着用、黙食などに努めましょう。

☆ みどりっこバスヘルパー募集 ↓ ヘルパーに参加して地域デビューのきっかけにしませんか、連絡をお待ちします。 みどりっこバスヘルパー会 ☎ 241-1062

大洞岐協苑 特別養護老人ホーム増床

—大洞岐協苑施設長・中村 美玲さん

日頃から地域の皆様には格別のご支援とご協力をいただき誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、外出の自粛が長引き、人とのつながりが希薄となる中で、身体機能の低下や認知症の進行により介護サービスや施設サービスの需要はますます高まっています。

大洞岐協苑は4月から、特別養護老人ホームに20床を増床し、定員100名の施設となりました。増床部分はゆったりとした2人部屋で、プライバシーが確保される空間となっています。またリハビリにおいては平成30年に導入した自慢の機器をフル活用し、入所者様だけでなく併

設しているショートステイやデイサービスのご利用者様の機能維持にも努めております。

残念ながら、感染症予防のため施設内の見学はご遠慮いただいておりますが、介護サービスのご利用、ご相談は随時受け付けておりますので、お気軽にご連絡ください。

連絡先 特別養護老人ホーム大洞岐協苑

TEL 058-241-7676 FAX 058-241-7686



身障者福祉 芥見東分会は何しているの

—身障者福祉協会芥見東分会長・五十川 勝也さん

身体障害者福祉協会芥見東分会は、総会や新年会を始め障がい者団体の支部・市・県・中部ブロック・国の行事に参加しています。また、校区内では、まちづくり協議会や自治会連合会と一緒に、各種団体の一つとして活動しています。各種団体の中の一つに社会福祉協議会芥見東支部があります。社協の中では、「身体障がい者のつどい」(昨年度は、岐阜公園の菊花展の鑑賞と大河ドラマ館の見学)や「知的障がい者のつどい」を担当し、毎年1回開催しています。

地域で「共に生きる共生のまち」を目指して活動しています。昨年・今年とコロナ禍で思うような活動が出来ていませんが、心と心のつながりを大切に、これからも活動していきますので、皆様のご協力とご支援をよろしくお願い致します。



十六銀行 地域に必要とされる存在に

—十六銀行芥見支店支店長・水野 智博さん

「今日、ここまでみどりっこバスに乗ってきたよ。」

当店にお越しのお客様からは度々、このような話しをお聞きます。ご高齢の方にとって、移動手段の確保は非常に大きな課題ではありますが、地域に根差した「みどりっこバス」は、多くの方から必要とされる存在と言えるでしょう。弊行のような地域金融機関も、「みどりっこバス」のように皆さまから必要とされる存在でなければならないと考えています。



十六銀行は、皆さまの大事なお金をお預かりしながら、「必要な支払いの資金決済」「必要な資金の融通」「将来に備えた資産形成のお手伝い」といったサービスを提供しております。お金に関して何かお困り事がございましたら、遠慮なく十六銀行芥見支店へご相談ください。地域に必要とされる存在になれるよう、鋭意努めてまいります。

バロー芥見店から直ぐの場所にありますので、宜しければ「みどりっこバス」でもお越しください。皆さまのご来店をお待ちしております。

支部だより 高齢者の運転免許更新

—柏台支部自治会員・柏台の爺さん

先日、高齢者運転講習を受けてきました。警察では65歳以上を高齢者と捉えていますが、免許証の高齢者は70歳以上が対象です。70歳から74歳の方は高齢者運転講習を受けないと更新ができません。75歳以上で更新の人は認知機能検査が必要です。認知機能検査が通らないと高齢者講習へ進めません。74歳以上の更新には、認知機能検査(有料)+高齢者講習(有料)+免許更新(有料)と高くつきます。免許更新の6ヶ月前に高齢者運転講習の案内が届きます。

受講内容は教室での講義、視力(動体、静止)検査、実施運転(落ちることはありません)。高齢者の免許更新は5年から4年に短くなります。



講習にあった高齢者に多い危険な運転

1. センターライン添いに走行する(道路幅が認識できない)
2. 右左折時に相手の車線にはみ出す(大変危険)
3. ウインカーを出さない、出し忘れる(右左折時、路肩へ駐車時)高齢者の皆さんは身体の健康には色々気を使っていますが、身体ばかりでなく頭(頭脳)も同様に気を使って鍛えて下さいとのこと。